

この度、公益財団法人岡山医学振興会では第23回目の助成事業を行います。
助成対象は以下の通りです。

医学に関する教育及び研究活動に対する助成

医学に関する教育研究機関及び地域社会との連携

医学に関する教育研究機関及び地域社会との交流事業（研究集会・学術講演会等）

医学発展に対する国際交流の助成（派遣・招請）

当公益財団の助成の基本的ポリシー

1. 教育に関係するものを研究より優先します。
2. 研究については、過去3年間の優れた発表論文を重視して選考します。現在、日本から国際誌に発表される論文が減少しています。この傾向に歯止めをかける意味で、論文の発表を重視します。将来の研究計画だけの課題に対しては、助成は困難です。発表論文はインパクトの高いもの、関係分野のトップレベルのものが要求されます。Am. J. Psychiatry., J. Invest. Dermatol., Arch. Ophthalmol., Ann. Thorac. Surg., Int. J. Legal Med., Neurosurgery, Diabetes などなど。現在までに優れたアイデアで助成されたものがよい論文になったものが少ないのが現状です。優れた発表論文に助成の重点を置きます。

何卒ふるってご応募下さいますようお願いいたします。締め切りは2023年8月31日（木）まで消印有効です。応募の詳細、書式につきましてはホームページ (<http://omf.umin.ac.jp/>) をご覧下さい。また、ご不明の点はメール (zaidan@okayama-u.ac.jp) でお問い合わせ下さい。なお、当財団の今後の一層の発展のために、財団にご寄附もいただきたいと存じます。何卒よろしく願い申し上げます。

公益財団法人 岡山医学振興会
代表理事 山田雅夫

2022年度 活動報告

- 1) 募金活動の継続（年2回 4・10月募金のお願い発送）
- 2) 岡山県庁に決算及び事業報告をオンライン申請（6.24）
- 3) 岡山大学医学部中会議室にて第22回公募助成式の開催（選考委員会 10.7 助成式 12.2）
- 4) 第22回岡山医療フォーラム『女性のがん』ハイブリット開催（2023.3.18）
- 5) 理事会・評議員会の開催（6月.11月）
- 6) 年報 No.2021 を作成
- 7) HPの維持

公益財団法人岡山医学振興会教育・研究助成等の公募

公益財団法人岡山医学振興会第23回公募を次の4項目について行います。

- I. 医学教育・研究の助成
- II. 教育研究機関及び地域社会との連携
- III. 教育研究機関及び地域社会との交流事業（研究集会・学術講演会等）
- IV. 国際交流事業の助成（派遣・招請）

I. 医学教育・研究の助成

1. 目的

この助成は、大学と医学および関連領域との連携を図りつつ、岡山県内における医学に関する教育・研究を助成し、その振興を図ることにより、医療福祉社会の発展に寄与することを目的としています。

2. 助成の対象

医学および関連分野の教育あるいは研究であって、申請者が1人で行うもの、または2人以上の申請者が同一の課題について共同で行うもの。

3. 助成種目

1) 教育助成

(1) 特色ある優れた教育に対して。

2) 研究助成

(1) すぐれた研究業績に対して。

(2) 将来の発展が期待できる優れた着想をもつ研究に対して。

4. 助成件数と助成額

1) 教育助成：3件程度（1件20万円）

2) 研究助成：10件程度（1件100万円）

5. 助成の申請

1) 応募資格

医学および関連分野の教育・研究に従事している者またはそのグループ。

2) 申請手続

申請者は「助成申請書（様式1-1, 1-2）」（A4版それぞれ一枚、厳守）を作成し、所属機関の代表者に提出し、その推薦を受けて下さい。

6. 申請締め切り日

2023年8月31日（木）消印有効

7. 選考結果

1) 選考委員会で選考し、理事会の議を経て決定します。申請者及び推薦者に対し、採否、助成金額、交付の期日と方法を通知いたします。

2) 申請書類等は、原則として返却いたしません。

8. 教育・研究の実施期間

教育・研究の実施期間は原則として1年です。ただし、教育・研究内容によっては、次年度以降の継続も認められます。

9. 助成金の使途

1) 申請課題以外の目的に使用することはできません。

2) 申請者あるいは申請代表者が病気等で長期にわたって教育・研究ができなくなる場合、あるいは他の機関等へ異動される場合は財団にご連絡下さい。

10. 教育・研究終了後の手続

助成期間に応じ教育・研究実績報告書を提出していただきます。その詳細は採択時にお知らせいたします。

- 1) 教育・研究成果を公表する場合は、下記の財団名を参考にして当財団から助成を受けた教育・研究である旨を明記して下さい。公表された別刷りも一部ご提出ください。

和文例：公益財団法人 岡山医学振興会

英文例：The Okayama Medical Foundation

- 2) 助成を受けた方には、教育・研究成果の講演をお願いすることがあります。また、助成事項について、特別な報告を要請する場合にはご協力下さい。
- 3) 助成金による教育・研究の成果で特許などを申請する場合は当財団に予めお知らせ下さい。

II. 教育研究機関及び地域社会との連携

1. 目的

この助成は、岡山県内における医学に関する教育あるいは研究機関と地域社会との連携を成し、医療・福祉知識の一層の普及を図るものです。

2. 助成の対象

岡山県内の医学に関する教育あるいは研究機関とします。

3. 助成の額

助成は、毎年度、予算の範囲内で行うものとし1件につき15万円とする。

4. 申請方法

申請者は「助成申請書（様式2）」（申請書とプログラムA4版各一枚ずつ）を作成し、事務局宛にご提出下さい。

5. 申請締め切り日

2023年8月31日（木）消印有効

6. 助成の決定

当財団の選考委員会において選考し、理事会の議を経て決定します。

III. 教育研究機関及び地域社会との交流事業（研究集会・学術講演会等）

1. 目的

この助成は、岡山県内で開催される医学に関する教育・研究集会、学術講演会等を対象とし、その開催経費を補助し、その活動を支援することを目的とする。申請については事前に財団にご相談ください。

2. 助成対象の教育・研究集会

- 1) 学協会及びその支部が主催するもの
- 2) 公知された懇話会、研究会等が主催するもの
- 3) 財団が認める組織が主催するもの

3. 助成条件

- 1) 岡山県内の医学に関する教育あるいは研究機関に所属する者が世話人として申請するもの
- 2) 財団ニュース及び学会誌等で広報された研究集会等であること

4. 助成の額

助成額は研究集会・学術講演会等の規模による

5. 申請方法

申請者は当財団HPから『募金趣意書』（表紙～様式5まで）を作成し、事務局宛にご提出下さい。

6. 申請締め切り日
随時
7. 助成の決定
随時、当財団の選考委員会において選考し、理事会で決定します。

IV. 国際交流事業の助成

1. 目的
この助成は、**岡山県内**の大学及び民間の優れた学生・医師・教官・研究者等を、国際研究あるいは研修等に派遣・招請し、その専攻する学術分野の教育・研究の向上に資することを目的とする。
2. 派遣・招請の対象
 - 1) 外国での研究
 - 2) 権威のある国際学会
 - (1) 教育・研究に優れた実績のある大学・研究所での研修であること
 - (2) 医学に関する教育あるいは研究レベルを向上させるもの
3. 派遣・招請の応募資格
 - 1) 優れた教育・研究活動の資質があること
 - 2) 研究集会において、重要な役割を果たすこと
 - 3) 国際的活動に必要な語学力を有すること
 - 4) 研究・研修への参加により、教育・研究の向上が期待されること
4. 助成の額
助成は、毎年度、予算の範囲内で行うものとし、1件につき学生10万円、院生15万円、教官20万円とします。
5. 申請方法
申請者は「助成申請書(様式3-1 派遣)(様式3-2 招請)」(A4版2枚以内、厳守)を作成し、事務局宛にご提出下さい。
6. 申請締め切り日
2023年8月31日(木) 消印有効
7. 助成の決定
当財団の選考委員会において選考し、理事会の議を経て決定します。

V. 申請方法

1. 申請書類
申請用紙はホームページ <http://omf.umin.ac.jp/> 公募助成—助成申請書の書式を参考に作成(A4版2枚に収まるよう)して下さい。
2. 提出方法
公益財団法人岡山医学振興会事務局へ持参(月・金のみ在室、学内郵便ボックス有)または郵送(2023年8月31日木曜当日消印有効)にてご提出下さい。
3. 提出・連絡先
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学医学部記念会館3階
公益財団法人 岡山医学振興会事務局 逢坂宛
Tel/Fax: 086-235-7067
E-mail: zaidan@okayama-u.ac.jp